

講師紹介



短縄のスペシャリスト 粕尾 将一氏

2009年までなわとび競技に参加し、2度全日本アジアのチャンピオンに輝く。2010年からは「シルク ドゥ・ソレイユ」の「La Nouba」と専属契約を結び、ショーに出演。2015年に契約満了するまで2500回の公演に出演。2016年に帰国し、新たに名古屋に縄跳び拠点を創出すべく活動を始め、縄跳びの楽しさと魅力を伝えている。



ダブルダッチのスペシャリスト

浦田 高幸氏

平日は会社員としてサラリーマンをしながら、休日は2本のロープを使うダブルダッチパフォーマー。ダブルダッチパフォーマンスチーム Fat man Crew に所属し、大阪府ダブルダッチ協会の理事も務めている。WORLD JUMP ROPE 2014 Championship で総合優勝。その他、多数の優勝・受賞歴あり。



8の字跳びのスペシャリスト

西沢 尚之氏

(一社) E-Jump Fuji 代表理事。なわとびの活動を通じて、子どもたちに「縄一本で創る感動」を実感させ、子どもたちの健全育成に努めている。

NHK なわとびかっとなわとび王選手権全国優勝

長縄8の字跳びギネス記録

30秒118回、1分230回、3分563回



大縄跳びスペシャリスト

和家 秀樹氏

(一社)愛媛県なわとび協会理事でもあり、大縄跳び指導の第一人者。2012年度、2013年度と宇和町小ロープジャンプ部監督として「ロープジャンプ小学生No.1決定戦!」にて2連覇を達成。現在も愛媛の子どもたちになわとびの楽しさを伝えるために活動中。